

**広島マップ**

「広島町々道しるべ略図」(広島市立図書館蔵、デジタルアーカイブ)



**陸軍関係者**

**歩兵奉行**  
久世広道 (下野守) [新川場町 正清院]  
河野通 (伊予守) [東引御堂町]

**旗役**  
渡辺力三郎

**陸軍付調役組頭**  
山本兼四郎

**歩兵隊付医師**  
大熊良達

増田耕平

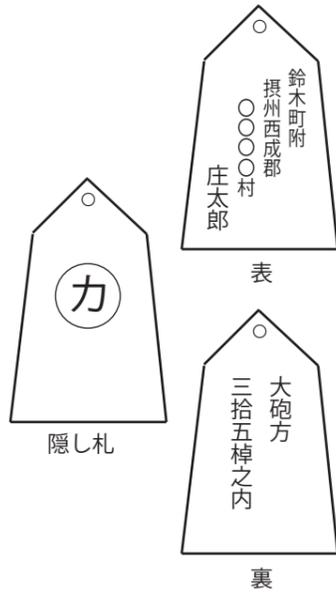
表1 部隊宿泊先一覧

宿泊先	宿泊者
①圓隆寺	夫人足
②誓立寺	夫人足
③等覚寺	夫人足
④西蓮寺	夫人足
⑤廣寂寺	夫人足・玉薬方
⑥金龍寺	大砲組
⑦正順寺	大砲組
⑧禅林寺	大砲組
⑨源勝寺	大砲組
⑩海雲寺	持小筒組
⑪本照寺	持小筒組
⑫延命院	持小筒組
⑬聖光寺	持小筒組
⑭般舟寺	歩兵組
⑮戒善寺	騎兵組
⑯妙慶院	騎兵組

※慶応2年2月10日から①は平塚へ宿替え

時計回りに、⑨③⑮⑯⑭⑫⑬⑥⑧

日記にみる人足たち



○湯屋で鑑札を紛失する  
 一元日、(略)摂州八部郡上谷上村幸吉与申者、丑十二月廿九日七つ頃塩屋町元屋千太郎与申湯屋方二而木綿まちかい二而金子百足入御鑑札共紛失いたし候趣届二参り申候

○幸領が逃亡する  
 一四日、(略)弥右衛門行衛相知し不申段、佐々井様へ相届ケ書面差出し申候

○人足が勝手に帰村する  
 一十三日、朝武庫郡人足十一人帰村いたし候様見請候二付才領の者より届出候二付、罷候様存居候処、昼退居不申由二付早々佐々井様へ御届ケ奉申候而、御勘定森様へも御届ケ奉申上候、(中略)武庫郡人足夜十一人之内式人丈ケ逃歸り、九人丈ケ引連歸り申候二付、其趣佐々井様へ相届ケ申候

史5 人足たちが起こしたトラブル



追而旅宿二而者上下式人、賄用意可被致候  
 以上

大坂方広嶋迄  
 宿々 中  
 問屋  
 年寄

十一月十四日 三枚泰次郎(印)  
 内海多次郎手代

右者  
 但兩掛書荷  
 一人足者人

御進発二付夫役取締御用与して、明十五日明六ツ時大坂鈴木町御役宅出立、芸州広嶋表迄罷越候条、書面人足差出御定賃錢請取之、渡船休泊等都而無差支様可被取計候、此先触早々順達、広嶋表二において我等着之節可被相返候、以上

史3 手代名で出された先触

史4 出発当日の荷物割当て

★Memo★

表2 滞在中の生活費 (2ヶ月分)

手当	人足	宰領	手代
幕府より	金3両程	金3両程	金10両*
郡中よりの支度金 (下段: 銭別)	金3.12両 金7両 (+3)	金4.32両 金15両 (+5)	金10両 金21両 (うち住吉郡1)
菜代**	1日 銭100文	1日 銭200文	

\* 他に、「上様」より銭別金200疋・代官より同5両  
 \*\*年末に臨時ボーナス(金2朱と半月分の銭子)、精勤者に報奨金

★Memo★

○居酒屋の店主と喧嘩する  
 一廿三日、(略)跡隊人足之内京橋肴屋二而喧嘩仕候二付、当方之人足□二参り夫方一同申合同所へ可罷出旨内々申越候二付、人足共へ差止メ二罷出候、(略)夜才領共罷越候二付一同取鎮候段、増田へ相断置候様申付候

○菜代(生活費)を得ようと押し掛ける  
 一十二日、(略)夜先隊人足一同旅宿へ罷越、大坂表方金子参り有之趣承り候間、御渡し可被下旨申立候二付、才領呼寄色々申諭し旅宿へ歸し申候

一十四日、朝宗一郎・萬助呼寄金子式百式両相渡し申候、住吉郡四ヶ村者直々呼寄相渡し申候(略)

